

収 集 情 報 一 覧

No.	テーマ	収集理由
1	フリーマーケットサービスの利用に伴う食品衛生に係る普及啓発	<p>近年、Consumer to consumer（消費者間）のEコマース（電子商取引）と呼ばれる取引が増加している。特に、フリーマーケットサービス（以下「フリマサービス」という。）の利用による、消費者個人がオンラインのフリーマーケットサイトで物品を売買する形態が拡大している。</p> <p>一方で、フリマサービスによる取引をめぐるトラブルも発生している。国民生活センターによると、フリマサービスに関連する相談件数は増加傾向にあり、2021年度では1万件近く寄せられている。2019年10月には、消費者庁がフリマアプリ等において、要冷蔵食品を常温で配送していた事例があったとして注意喚起を行った。</p> <p>消費者は出品者及び購入者両方の立場になり得るため、食品を売買する際に法令や規約を遵守し、食品による危害を防ぐ普及啓発が必要と考え、収集情報とした。</p>
2	キノコの生食に関する消費者アンケート及び細菌学的実態調査	<p>日本においてキノコ類は加熱調理をするものと考えられているが、インターネット上ではキノコ類を加熱せずに使用する調理法が投稿されている。</p> <p>東京都がキノコの調理方法についてアンケート調査を実施したところ、キノコには十分な加熱が必要であることを知らなかった者が回答者の半数以上を占めた。ま</p>

	<p>た、一部でキノコを扱ったまな板や包丁を洗淨しないまま生食する食材を扱うという回答もみられた。</p> <p>日本ではキノコを原因とする細菌性食中毒は発生していないが、海外ではリステリアやサルモネラ食中毒が発生しているため、収集情報とした。</p>
--	--